

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000218
事業所名	認知症対応型グループホーム カサ デ ヴェルデ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域の小学校との交流の取り組みについては、今年度も継続して行われており、小学校へ授業を行ったり、小学生がホームに訪問して利用者との交流が行われている。また、毎月の認知症カフェが行われており、地域の方の参加が得られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議は併設の特養とも連携しながら開催されており、出席者に事業所全体の取り組みを知ってもらう機会につなげている。また、会議を通じた講習会等の取り組みも行われており、ホームの運営への反映につなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市内の介護事業所が集まる講習会や研修会等の際には、ホームからも参加しており、情報交換等の機会としている。また、ホームの母体でもある特養を通じた、市担当部署との情報交換等も行われており、ホームの運営につなげている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	特養と合同の家族会を通じた、毎月の交流の機会がつくられており、家族との交流が行われている。家族からの要望等はホーム管理者の他にも、母体の特養による対応も可能な体制がつくられている。また、毎月のユニット毎にホーム便りが作成されている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	×	○	○	○	○		